令和８年 １０月２３日

交 通 事 故 概 況

令和 8年9月末計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

令和８年

北海道の交通事故概況（９月末計上数（確定数））

１ 令和8年9月末の交通事故発生状況

区分＼内容	９月中	前年比	９月末	前年比
発生件数（件）	690	−27	6,525	590
死者数（人）	13	−4	79	−11
傷者数（人）	788	−57	7,701	806

［過去10年、9月末の推移］

区分＼年別	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	過去平均 10か年	過去平均 5か年	R8年
9月中死者数	15	17	12	19	19	5	16	9	13	17	14	12	13
9月末死者数	103	106	104	104	104	83	83	89	81	90	95	85	79
年間死者数	158	148	141	152	144	120	115	131	104	129	134	120	

都道府県別（９月中）

順位	1		3		5
都道府県名	神奈川	北海道	東京	大阪	愛知
死者数	13		12		10

都道府県別（９月末）

順位	1	2	3	4	5	8
都道府県名	神奈川	東京	愛知	兵庫	千葉	北海道
死者数	99	92	91	88	87	79

２ 交通死亡事故の発生状況（主なもの）

⑴ ９月中の死亡事故（死者13人）

- **事故類型別**：正面衝突が４人(30.8%)が人対車両３人(23.1%)
- **道路別**：国道、道道が各々５人(38.5%)
- **地形・道路形状別**：市街地直線、非市街地直線が各々４人(30.8%)
- **発生時間別**：14～16時、18～20時が各々４人(30.8%)
- **第一当事者年齢別(1当原付以上)**：高齢運転者が６人(46.2%)、25～29歳代運転者、50歳代運転者が各々２人(15.4%)
- **第一当事者違反別(1当原付以上)**：前方不注意が５人(38.5%)、過労運転が２人(15.4%)
- **死者年齢別**：高齢者の死者が６人(46.2%)、50歳代、60～64歳代の死者が各々２人(15.4%)

⑵ ９月末の死亡事故（死者79人）

- **事故類型別**：
  - ・人対車両が23人29.1%（うち前方不注意が10人43.5%、歩行者妨害７人30.4%）
  - ・車両単独が21人26.6%（うち操作不適が４人19.0%、前方不注意が６人28.6%）
- **道路別**：
  - ・国道が35人44.3%（うち正面衝突が10人28.6%、人対車両、車両単独が各々７人20.0%）
  - ・道道が21人26.6%（うち車両単独が７人33.3%、人対車両、正面衝突が各々４人19.0%）
  - ・市町村道が17人21.5%（うち人対車両が10人58.8%、車両単独が３人17.6%）
- **地形・道路形状別**：
  - ・市街地交差点が24人30.4%（うち人対車両が10人41.7%、出会い頭が４人16.7%）
  - ・市街地直線が18人22.8%（うち人対車両が９人50.0%、車両単独が６人33.3%）
- **発生時間別**：
  - ・18～20時が12人15.2%（うち人対車両が８人66.7%、出会い頭が２人16.7%）
  - ・20～22時が11人13.9%（うち車両単独が５人45.5%、正面衝突が２人18.2%）
- **第一当事者年齢別：（１当一般原付以上）**
  - ・高齢運転者による死者が25人31.6%（うち正面衝突、車両単独が各々８人32.0%）
  - ・50代運転手による死者が16人20.3%（うち人対車両が５人31.3%、出会い頭、車両単独が各々３人18.8%）
- **第一当事者違反別：（１当一般原付以上）**
  - ・前方不注意が24人30.4%（うち人対車両が10人41.7%、車両単独が６人25.0%）
  - ・操作不適が８人10.1%（うち車両単独が４人50.0%、正面衝突が３人37.5%）
- **死者年齢別**：
  - ・高齢者の死者が41人51.9%（うち人対車両が17人41.5%、車両単独が10人24.4%）
  - ・50歳代の死者が12人15.2%（うち出会い頭、車両単独が各々３人25.0%）
- **シートベルト非着用者**：
  自動車（二輪を除く）乗車中の死者43人中、シートベルト非着用者は17人(39.5%)であり、その14人(82.4%)がシートベルトを着用していれば助かった可能性が高い。
- **８月末30日死者**：
  歩行者が６人、四輪乗車中、自転車乗車中の各々１人の計８人が、交通事故発生後24時間以上30日以内に死亡している。

(3) 方面別発生状況

9月中の死者数は、札幌方面が7人(53.8%)、釧路方面が4人(30.8%)、旭川方面、北見方面が各々1人(7.7%)となっている。

9月末の死者数は、札幌方面が44人(55.7%)、釧路方面16人(20.3%)、函館方面が8人(10.1%)、旭川方面が7人(8.9%)、北見方面が4人(5.1%)となっている。

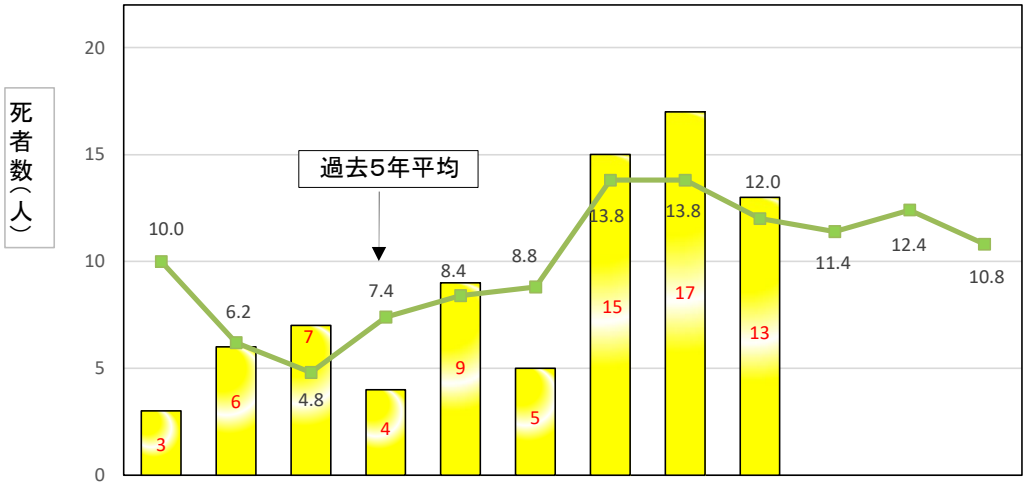
	方面別＼区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比
9月中	全道	690	−27	13	−4	788	−57
	札幌方面	509	−10	7	−4	593	−11
	函館方面	43	−24		−1	50	−38
	旭川方面	57	12	1	−1	63	13
	釧路方面	69	3	4	1	68	−9
	北見方面	12	−8	1	1	14	−12

	方面別＼区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比
9月末	全道	6,525	590	79	−11	7,701	806
	札幌方面	4,892	574	44	1	5,785	774
	函館方面	415	−15	8	3	512	−16
	旭川方面	588	63	7	−2	698	92
	釧路方面	483	−13	16	−5	523	−38
	北見方面	147	−19	4	−8	183	−6

(4) 月別発生状況の推移

9月中の死者数は13人で過去5年平均12.0人を上回っている。

9月末の死者数は79人で過去5年平均85.2人を下回ってる。



区分＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和8年	3	6	7	4	9	5	15	17	13				79
年間累計	3	9	16	20	29	34	49	66	79				
過去5年平均	10.0	6.2	4.8	7.4	8.4	8.8	13.8	13.8	12.0	11.4	12.4	10.8	119.8
累計平均	10.0	16.2	21.0	28.4	36.8	45.6	59.4	73.2	85.2	96.6	109.0	119.8	

(5) 都道府県別死者数

9月中は神奈川県と北海道が各々13人で最も多く、次いで東京都と大阪府が各々12人、愛知県、兵庫県、千葉県が各々10人となっている。

9月末は神奈川県が99人で最も多く、次いで東京都が92人、愛知県が91人、兵庫県が88人、千葉県が87人で北海道は79人で8位となっている。

区分＼都道府県	神奈川	北海道	東京	大阪	愛知	兵庫	千葉	埼玉	福岡	茨城	全国
9月中死者数	13	13	12	12	10	10	10	9	8	7	203
ワースト順位	1	1	3	3	5	5	5	8	9	10	—
前年比	1	−4	−2	2	1	−2	−4	1	−2	2	−26
増減率(%)	8.3	−23.5	−14.3	20.0	11.1	−16.7	−28.6	12.5	−20.0	40.0	−11.4

区分＼都道府県	神奈川	東京	愛知	兵庫	千葉	茨城	大阪	北海道	埼玉	福岡	全国
9月末死者数	99	92	91	88	87	81	81	79	70	69	1,752
ワースト順位	1	2	3	4	5	6	6	8	9	10	—
前年比	4	−7	13	16	0	27	−5	−11	−6	9	−26
増減率(%)	4.2	−7.1	16.7	22.2	0.0	50.0	−5.8	−12.2	−7.9	15.0	−1.5

3　9月末の死亡事故の特徴

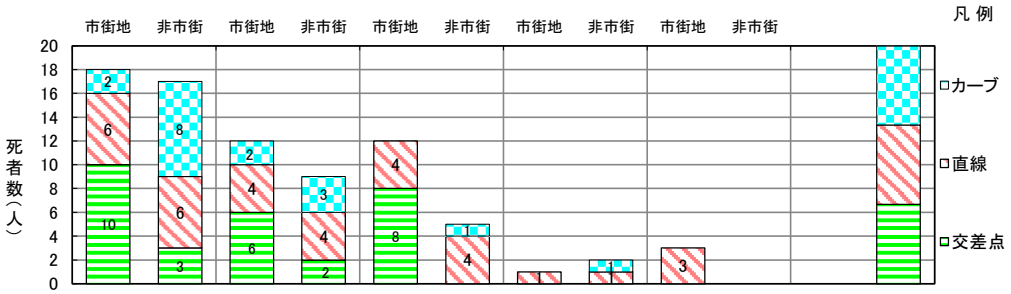
⑴ 道路別

国道が35人(44.3%)、道道が21人(26.6%)、市町村道が17人(21.5%)となっている。

・国道は、市街地交差点が10人(28.6%)、非市街地カーブが8人(22.9%)

・道道は、市街地交差点が6人(28.6%)、市街地直線、非市街地直線が各々4人(19.0%)

・市町村道は、市街地交差点が8人(47.1%)、市街地直線、非市街地直線が各々4人(23.5%)



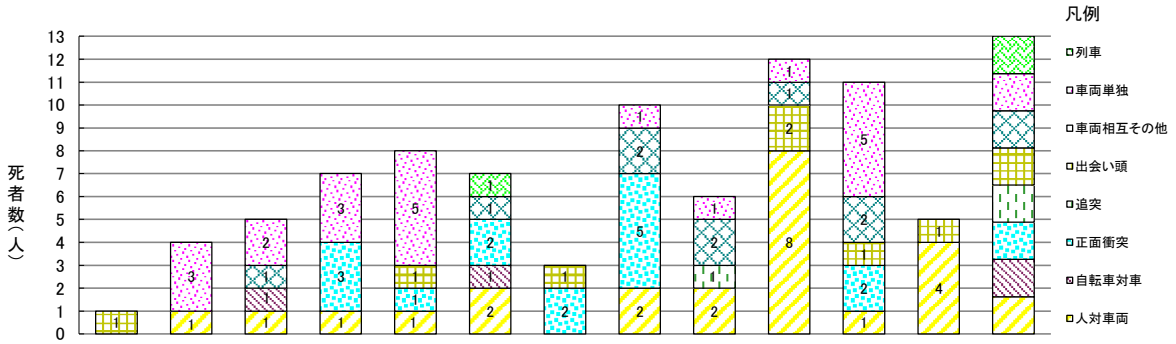
区分＼道路別	国　道	道　道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死　者　数	35	21	17	3	3	79
構　成　率(%)	44.3	26.6	21.5	3.8	3.8	100.0
過去５年構成率	40.6	23.7	26.5	3.1	6.1	100.0

⑵ 時間別

18～20時が12人(15.2%)、20～22時が11人(13.9%)となっている。

・18～20時は、人対車両が8人(66.7%)、出会い頭が2人(16.7%)

・20～22時は、車両単独が5人(45.5%)、正面衝突が2人(18.2%)



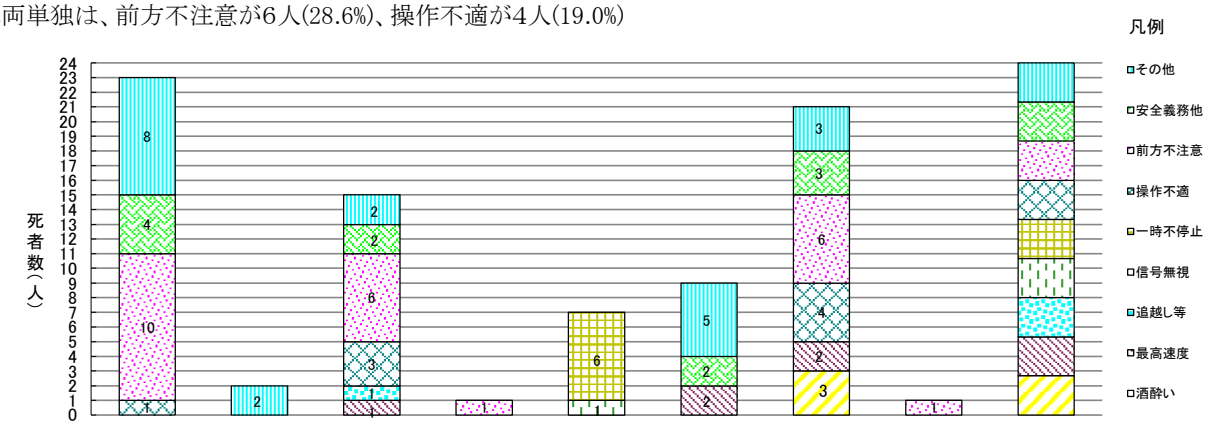
区分＼時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死　者　数	1	4	5	7	8	7	3	10	6	12	11	5	79
構　成　率　(%)	1.3	5.1	6.3	8.9	10.1	8.9	3.8	12.7	7.6	15.2	13.9	6.3	100.0
過去５年構成率	3.5	2.8	5.2	8.7	12.2	14.6	13.8	11.0	8.9	8.9	6.1	4.2	100.0

⑶ 事故類型別

人対車両が23人(29.1%)、車両単独が21人(26.6%)となっている。

・人対車両は、前方不注意が10人(43.5%)、その他(歩行者妨害を含む)が8人(34.8%)、

・車両単独は、前方不注意が6人(28.6%)、操作不適が4人(19.0%)



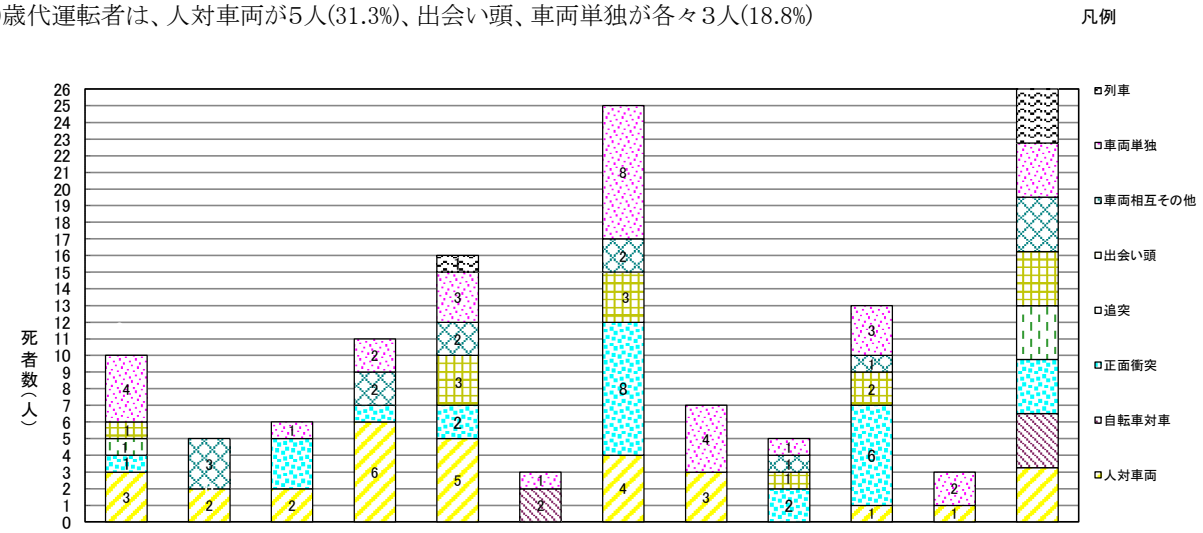
類型別＼区分	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列　車	計
			正面衝突	追　突	出会い頭	その他			
死　者　数	23	2	15	1	7	9	21	1	79
構　成　率　(%)	29.1	2.5	19.0	1.3	8.9	11.4	26.6	1.3	100.0
過去５年構成率	27.2	4.9	20.0	1.6	9.4	3.3	33.1	0.5	100.0

⑷　第一当事者の年齢層別:(1当一般原付以上)

高齢運転者が25人(31.6%)、50歳代の運転者が16人(20.3%)

・高齢運転者は正面衝突、車両単独が各々８人(32.0%)

・50歳代運転者は、人対車両が5人(31.3%)、出会い頭、車両単独が各々３人(18.8%)



区分＼年齢別	25歳未満	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	歩行者等・不明	計
死　者　数	10	5	6	11	16	3	25	7	5	13	3	79
構　成　率　(%)	12.7	6.3	7.6	13.9	20.3	3.8	31.6	8.9	6.3	16.5	3.8	100.0
過去５年構成率	8.0	3.5	6.3	15.3	16.7	9.6	35.0	11.5	8.9	14.6	5.6	100.0

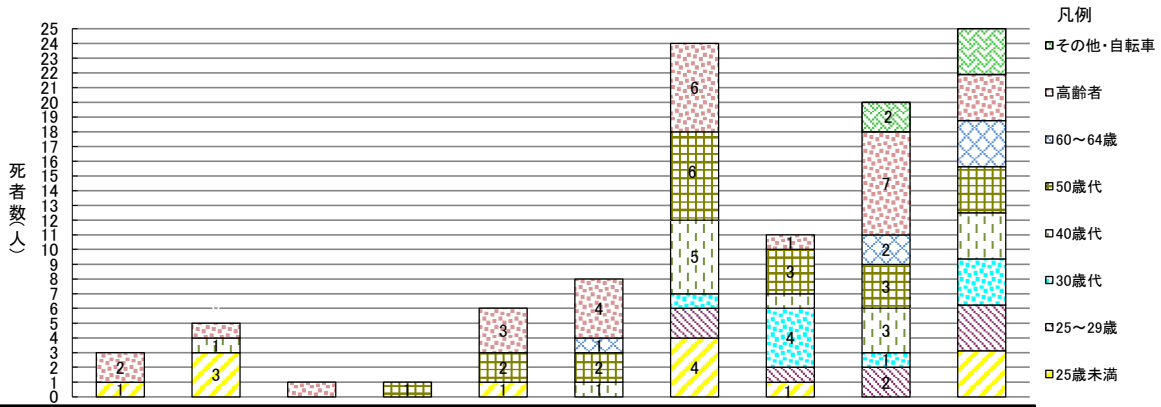
構成率は全死者に対する割合

⑸　第一当事者の違反

前方不注意が24人(30.4%)、その他(歩行者妨害を含む)が20人(25.3%)、となっている。

・前方不注意は、50歳代運転者、高齢運転者による死者が各々６人(25.0%)

・その他(歩行者妨害を含む)は、高齢運転者による死者が7人(35.0%)、50代、40歳代運転者が各々３人(15.0%)



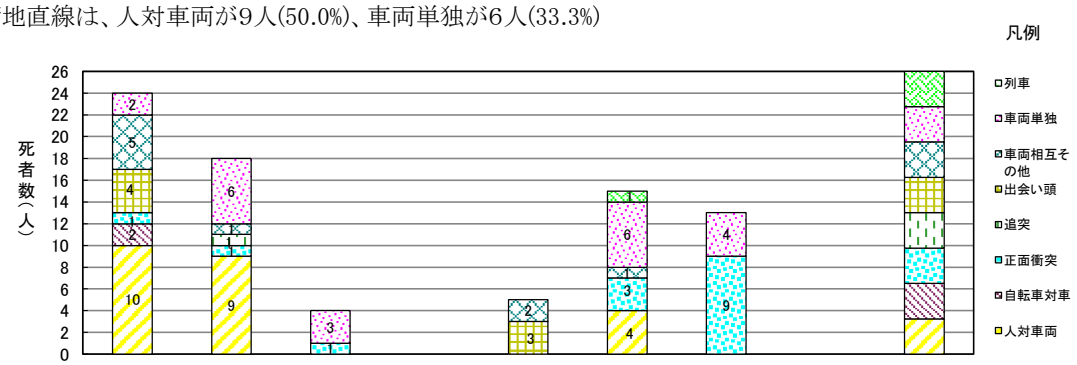
区分＼原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死　者　数	3	5	1	1	6	8	24	11	20	79
構　成　率　(%)	3.8	6.3	1.3	1.3	7.6	10.1	30.4	13.9	25.3	100.0
過去５年構成率	1.6	9.6	1.4	3.8	4.7	12.7	34.3	12.0	20.0	100.0

⑹　地形・道路形状別

市街地交差点が24人(30.4%)、市街地直線が18人(22.8%)となっている。

・市街地交差点は、人対車両が10人(41.7%)、出会い頭が4人(16.7%)

・市街地直線は、人対車両が9人(50.0%)、車両単独が6人(33.3%)

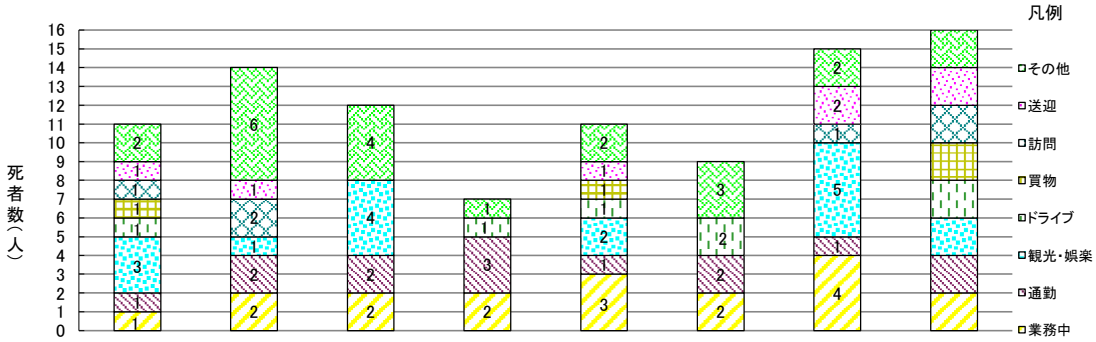


地形道路形状別＼区分	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死　者　数	24	18	4	46	5	15	13	33	79
構　成　率　(%)	30.4	22.8	5.1	58.2	6.3	19.0	16.5	41.8	100.0
過去５年構成率	28.9	14.6	5.6	49.1	7.7	22.3	20.9	50.9	100.0

(7) 曜日別

土曜日が15人(19.0%)、月曜日が14人(17.7%)となっている。

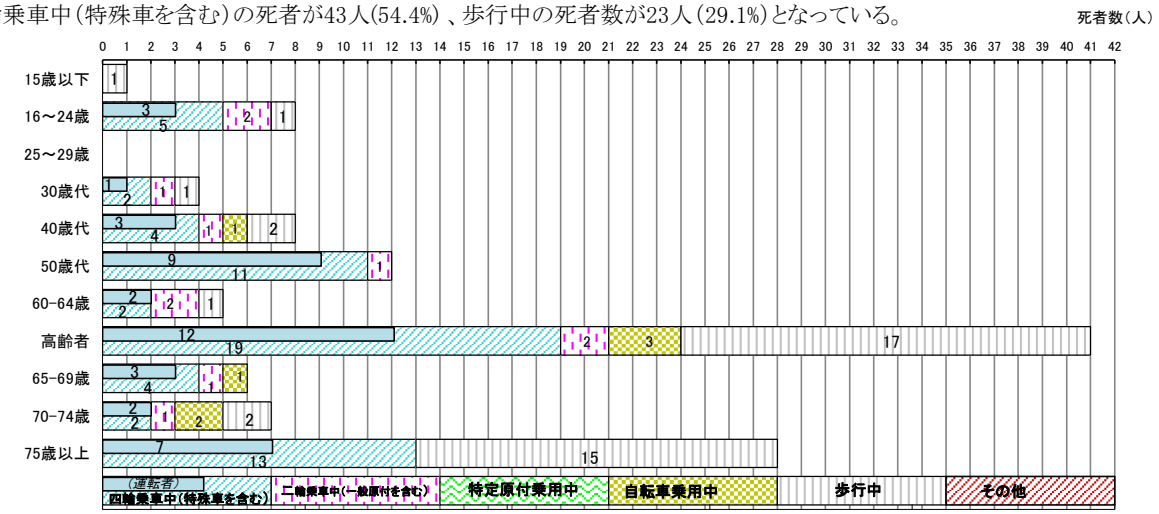
- 土曜日は、観光・娯楽が5人(33.3%)、業務中が4人(26.7%)
- 月曜日は、業務中、通勤、訪問が各々2人(14.3%)



区分＼曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	11	14	12	7	11	9	15	79
構成率(%)	13.9	17.7	15.2	8.9	13.9	11.4	19.0	100.0
過去５年構成率	17.6	13.6	16.9	11.5	12.9	13.1	14.3	100.0

(8) 状態別・年齢層別

年齢層別死者数では、高齢者の死者が41人(51.9%)、50歳の死者が12人(15.2%)となっている。
四輪乗車中(特殊車を含む)の死者が43人(54.4%)、歩行中の死者数が23人(29.1%)となっている。



状態別＼年齢層別		四輪乗車中(特殊車を含む)	二輪乗車中(一般原付を含む)	特定原付乗車中	自転車乗用中	歩行中	その他	計	構成率	5年構成率
15歳以下	死者数					1		1	1.3	2.1
16～24歳	死者数	5	2			1		8	10.1	6.3
25～29歳	死者数									1.9
30歳代	死者数	2	1			1		4	5.1	5.2
40歳代	死者数	4	1		1	2		8	10.1	8.7
50歳代	死者数	11	1					12	15.2	14.1
60～64歳	死者数	2	2			1		5	6.3	7.7
高齢者	死者数	19	2		3	17		41	51.9	54.0
65-69歳	死者数	4	1		1			6	7.6	11.0
70-74歳	死者数	2	1		2	2		7	8.9	11.0
75歳以上	死者数	13				15		28	35.4	31.9
計	死者数	43	9		4	23		79	100.0	
	構成率	54.4	11.4		5.1	29.1		100.0	－	－
	過去５年構成率	50.0	15.0		6.6	27.9	0.5	100.0	－	－

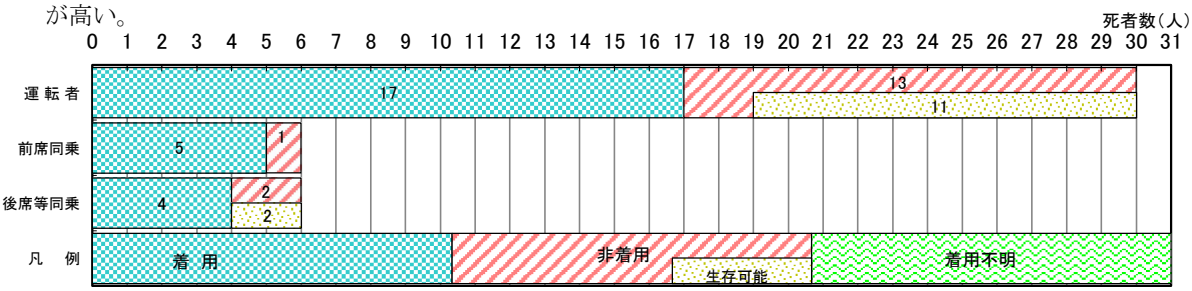
注　高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9)　シートベルト着用状況別

ア　乗車区分別

四輪乗車中の死者42人中、シートベルト非着用者は16人(38.1%)となっている。

非着用者の16人のうち14人(87.5%)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



状態別／区分	四輪乗車中等	着用				非着用							着用不明
		計	運転者	同乗者		計	運転者		同乗者(助手席)		同乗者(後部席)		
				助手席	後部席			生存可		生存可		生存可	
令和８年	42	26	17	5	4	16	13	11	1		2	2	
構成率(%)	100.0	61.9	65.4	19.2	15.4	38.1	81.3	84.6	6.3		12.5	100.0	

注　乗車は荷台等は含まない

イ　年齢層別

シートベルト非着用者を年齢層別にみると、高齢者が12人(46.2%)、50歳代が6人(23.1%)となっている。

区分＼年齢別	25歳未満	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	65～69歳	70～74歳	75歳以上	その他・不明	計
ﾍﾞﾙﾄ着用	3		2	2	6	1	12	2	1	9		26
構成率(%)	11.5		7.7	7.7	23.1	3.8	46.2	7.7	3.8	34.6		100.0
ﾍﾞﾙﾄ非着	2			2	5	1	7	2	1	4		17
構成率(%)	11.8			11.8	29.4	5.9	41.2	11.8	5.9	23.5		100.0

注　構成率は区分別の合計数に対する割合。
　　高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ　損傷加害部位別

シートベルト非着用者17人の損傷加害部位をみるとハンドルが6人(35.3%)、計器盤、ドア・窓、座席、室内他が各々2人(11.8%)となっている。

区分＼部位別	車外放出	車外他	ハンドル	Fガラス	計器盤	ﾄﾞｱ・窓	柱	天井	座席	室内他	ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄ	他・不明	計
ﾍﾞﾙﾄ着用		1	5		1	2		1	5	3	7	1	26
構成率(%)		3.8	19.2		3.8	7.7		3.8	19.2	11.5	26.9	3.8	100.0
ﾍﾞﾙﾄ非着	1		6	1	2	2			2	2		1	17
構成率(%)	5.9		35.3	5.9	11.8	11.8			11.8	11.8		5.9	100.0
運転者	1		6	1	1	1			1	2			13
構成率(%)	5.9		35.3	5.9	5.9	5.9			5.9	11.8			76.5
同乗者					1	1			1			1	4
構成率(%)					5.9	5.9			5.9			5.9	23.5

注　構成率は区分別の合計数に対する割合。
　　但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。